

教科名	国語	科目名	国語表現
履修区分	単位数	レポート添削回数	
必履修	4	12	
教科書		学習書・副教材等	
国語表現(教育出版)【301】		なし	
学 習 目 標			
○国語を用い、効果的に表現する力、伝え合う力を高める。 ○言語感覚を磨き、思考力や想像力を伸ばす。			
学 習 内 容			
【前期試験範囲】		【後期試験範囲】	
○教科書の6ページから65ページまでを扱う。全般的に内容を網羅するが、学習の中心となるのは次の部分である。 「メモを取る・メモで伝える」 「語義を探る」「語彙を広げる」 「挨拶・待遇表現」 「言葉遊び」「川柳等創作」言葉を遊ぶ 「連絡文の書き方」 「文章の型(小論文)」		○教科書66ページから141ページまでを扱う。全般的に内容を網羅するが、学習の中心となるのは次の部分である。 「要約する」「データを読み解く」 「プレゼンテーション」「面接」 「漢字と語彙のトレーニング」 「合意形成のための会議」 「メディアリテラシー」「社会に働きかける表現」 「手紙の書き方」	
学 習 方 法			
通学コース		通信教育コース	
○レポートについて 年間12回のレポートを作成し、中間試験範囲で1回目の提出、単位認定試験で2回目の提出をしてください。レポートは、教科書の内容整理や問題練習を中心に作ってあります。期限内に提出できるように計画的に学習をしてください。分からないところは授業終了後や放課後を利用して質問してください。		○レポートについて 12回分のレポートを作成し、計画的に学習してください。レポートは、教科書の内容整理や問題練習を中心に作ってあります。それぞれの学習計画に沿って提出できるように計画的に学習を進めてください。分からないところは長岡駅前学習センターへ問い合わせたり、学習会を利用して質問してください。再提出となった場合でも諦めずに学習に取り組んでください。最終締め切りは必ず守りましょう。 ・スクーリングについて 教科書の内容やニューファーストの問題の解説をし、理解を深めるとともに、単位認定試験に向けた対策をします。決められたスクーリング回数に必ず出席してください。	
評 価 方 法			
通学コース		通信教育コース	
レポートの提出と評価、授業態度、中間試験・単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。		レポートの提出状況と評価、単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。	